



ひらの光一



くさかみや子



わたべ和子



武藤みつえ



やざわ英雄

市政へのご意見、ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎7176・3711 FAX.7176・3716



台東区では軽トラックでも収集しています

柏市は「高齢者等ごみ出し困難者支援」としての戸別収集の検討を始めます。我孫子市、流山市、野田市、松戸市はすでに行っています。柏市でも早期実現を求めます。

日本共産党は高齢者や障害者、収集車が入らない道路の狭い地域のごみ収集を求めました。12月議会では、戸別収集の本格実施から7年になる東京・台東区の実践を紹介し、改めて柏市での早期実現を求めました。戸別収集は「楽に出せるからごみが増える」「手間も人手も余計にかかる」という印象がありますが、台東区では2012年と比較してごみ量は90%に削減されています。

ごみの「戸別収集」柏市でも 共産党が提案

高齢者、障害者、狭い道…ごみ出し大変！



ごみ量も経費も削減

比較的広い道路は2トン車で。狭い道路は軽トラで、車の入らないところは市場で使う「モートラ」や職員がコンテナで集め、広い道路で収集車に積み替えていました。



「これが高いんだ」(左から) 上館さん、星野さん、加藤さん

これ 補聴器なしでは生活できない

柏市の支援があれば、たくさんの人が助かるよ

12月議会では日本共産党は他党派に呼びかけ「高齢者補聴器購入費助成条例」を12人の議員で共同提案しました。難聴は「予防できる要因の中で認知症の最も大きな危険因子」と指摘されています。欧米の使用率30〜50%に対して日本は14%。補聴器が高価なことも原因です。現在全国20の自治体が、県内では船橋市と浦安市が助成しています。条例案は自民系党派、公明党などの反対で否決(下の一覧参照)されました。引き続き運動を広げ、助成制度の実現を強く求めていきます。

自民、公明などが反対

高齢者補聴器購入費助成条例案

日本共産党はこれまで、学校給食費の第2子・第3子無償化条例案、国民健康保険料の子どもの均等割減免除条例案、子ども医療費の高3までの助成条例案などを共同提出してきました。自民系の柏清風と公明党などは、これらの条例案を多数で否決してきましたが、今回も高齢者補聴器購入費助成条例案を反対理由も示さず1票差で否決しました。全国3分の1の自治体を実施している住宅リフォーム助成制度を求める請願には、自民、公明に加え、社民、国民、立憲などの議員も反対しました。

補聴器購入費助成条例案、核兵器禁止条約、住宅リフォーム助成制度への各党派・議員の賛否

Table with 23 columns (party names) and 3 rows (hearing aid fee, nuclear ban, renovation fee). Includes '賛成' and '反対' counts.

※請願5は、国連の核兵器禁止条約の調印を日本政府に求める意見書 請願6-1は、住宅リフォーム助成制度の創設